

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330331068	障害児保育 Handicapped Children Childcare	上島 遥			2	選択	3前期

科目の概要

本講義では、保育所等において保育者としての専門性を発揮するための知識および支援の視点を身につけることを目指す。障害についての基礎的な知識と併せて、障害児の「生活」や「遊び」に重点を置いた、保育者としての支援のあり方について学ぶ（DP1・3）。障害児に関わる療育施設での取り組みや、保育所・幼稚園等での保育実践、それぞれの役割や機関連携について学ぶ（DP3・5）。また、障害児とその家族の気持ちを知り（DP4）、その思いや願いに寄り添った支援について考察を深める（DP5）。

学修内容	到達目標
① 障がい児保育を支える理念を知る（障がいの概念、歴史） ② 障がいの理解と保育における発達への援助を理解する（身体／知的／発達障がい／医療的ケア児） ③ 障がいのある子どもへの保育を身につける（指導計画や記録、生活や遊びの環境、育ち合い、職員間協働） ④ 家庭及び関係機関との連携を理解する（保護者支援、専門機関／小学校との連携、支援計画） ⑤ 障がいのある子どもの保育にかかわる現状と課題を考察する（保健・医療・福祉・教育、等）	① 障がい児保育を支える理念や歴史の変遷について、障がい児及びその保育について述べるができる。 ② 様々な障がいについて、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について説明することができる ③ 障がいのある子どもの保育の計画作成、個別支援及び他の子どもとのかかわりのなかで育ちあう保育実践ができる。 ④ 障がいのある子どもの保護者への支援や関係機関との連携について説明ができる。 ⑤ 障がいのある子どもの保育にかかわる保健・医療・福祉・教育等の現状と課題について、考察ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	調べ学習等の自発的な学習を行うことができる
	働きかけ力	事例検討、グループ討議等において他者との積極的な意見交換を行うことができる
	実行力	事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる
考え抜く力	課題発見力	事例検討等において、「困った子」ではなく「困っている子」と捉え、解決の手立てを考えることができる
	計画力	事例検討等において、子どもの発達課題を理解し、必要な個別の支援計画および支援計画の立案について理解できる
	創造力	事例検討等において、支援ニーズを理解した多角的な援助方法を考えることができる
チームで働く力	発信力	グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。また、相互に教え合うアクティブラーニング形式の学習方法を実行することができる
	傾聴力	グループディスカッションにおいて、他者の意見を広く受け入れることができる
	柔軟性	グループディスカッションにおいて、他者の意見を広く受け入れ、自分の考えを膨らませることができる
	状況把握力	障害児を取り巻く社会状況や、医療・福祉・保育の連携における課題を把握することができる
	規律性	他の受講者に迷惑がかからないよう私語はしない。授業中に携帯電話を不必要に操作しない。居眠りをしない
	ストレスコントロール力	事例検討等において、他者の意見を批判せず、広く受け入れることができる

テキスト及び参考文献

・テキスト「保育者のためのテキスト障害児保育」近藤直子・白石正久・中村尚子編、全障研出版部
 ・その他、プリントは適宜配布する。
 ・「視覚障害者の世界を通じて個性を尊重する大切さを認識する ～Diversity & Inclusionに取り組む一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティの活動を事例に～」(STEM Library)<https://www.steam-library.go.jp/content/116>

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：子ども家庭福祉、保育の心理学、幼児理解
 資格との関連：保育士

学修上の助言	受講生とのルール
障害児に関わるニュース等に関心をもち、新しい情報にアンテナをはっておくこと。また、授業ごとの要点を、自分の言葉で説明できるように復習すること。	調べ学習、発表、グループワーク、相互に教え合う等の活動に代表される、アクティブラーニング形式での授業に意欲を持って参加すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	70	①	✓			①障害児を支える理念や歴史的変遷について理解し、障害児およびその保育について述べることができるか。 ②様々な障害について、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について説明することができるか。 ③障害のある子どもの保育計画の作成、個別支援及び他の子どもとのかかわりのなかで育ちあう保育実践ができる力が身についているか。 ④障害のある子どもの保護者への支援や関係機関との連携について説明ができるか。 ⑤障害のある子どもの保育にかかわる保健・医療・福祉・教育等の現状と課題について考察ができるか。 ・（獲得）障害の種類と特性 60% ・（活用）障害に応じた子どもへの援助方法、環境構成等を挙げることができる 20% ・（解決）障害のある子どもとその保護者への具体的な支援方法について検討できる 20%	
				②	✓				
				③	✓				
				④	✓				
				⑤	✓				
	平常評価	小テスト		0	①				
					②				
					③				
					④				
					⑤				
		レポート		20	①	✓			・Google classroomへのリアクションペーパー ・Google classroomへの回答 ・事例検討 ・（獲得）障害の種類と特性 60% ・（活用）障害に応じた子どもへの援助方法、環境構成等を挙げることができる 20% ・（解決）障害のある子どもとその保護者への具体的な支援方法について検討できる 20%
					②	✓			
					③	✓			
					④	✓			
					⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①				
					②				
					③				
					④				
					⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓			・（主体性）調べ学習等の自発的な学習を行うことができる ・（実行力）事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる ・（課題発見力）事例検討等において、「困った子」ではなく「困っている子」と捉え、解決の手立てを考えることができる ・（創造力）事例検討等において、支援ニーズを理解した多角的な援助方法を考えることができる ・（発信力）グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。また、相互に教え合うアクティブラーニング形式の学習方法を実行することができる ・（傾聴力）グループディスカッションにおいて、他者の意見をひろく受け入れることができる ・（柔軟性）グループディスカッションにおいて、他者の意見を広く受け入れて、自分の考えを膨らませることができる ・（状況把握力）障害児を取り巻く社会状況や、医療・福祉・保育の連携における課題を把握することができる ・（規律性）他の受講者に迷惑がかからないよう私語はしない。また、授業中に携帯電話を不必要に操作しない	
				②	✓				
				③	✓				
				④	✓				
				⑤	✓				
総合評価割合			100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①障がい児保育を支える理念や歴史の変遷について、障がい児及びその保育について理解する ②様々な障がいについて、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について理解する ③障がいのある子どもの保育の計画作成、個別支援及び他の子どもとのかかわりのなかで育ちあう保育実践を理解する ④障がいのある子どもの保護者への支援や関係機関との連携について理解する。 ⑤障がいのある子どもの保育にかかわる保健・医療・福祉・教育等の現状と課題について理解する。 ⑥総合評価90点以上はS（秀）、89～80点をA（優）とする。	①障がい児保育を支える理念や歴史の変遷について、障がい児及びその保育について理解する ②様々な障がいについて、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について理解する ③障がいのある子どもの保育の計画作成、個別支援及び他の子どもとのかかわりのなかで育ちあう保育実践を理解する ④障がいのある子どもの保護者への支援や関係機関との連携について理解する。 ⑤障がいのある子どもの保育にかかわる保健・医療・福祉・教育等の現状と課題について理解する。 ⑥総合評価79～70点（良）、69点～60点（可）とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション、障がい児保育を学ぶ意義と障がい児保育の目的を理解する	講義 絵本「10人十色なカエルの子」 グループディスカッション Google formによるリアクションペーパー	「障がい」の概念や、障がい児保育の基本が理解できる。	(予習) シラバス及びテキストの「はじめに」を読む。 (復習) 講義内容を振り返り、自分の言葉で内容を要約する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	障がいの概念を具体的に理解し、障害児を取り巻く歴史的変遷を学ぶ (ICF、障害児保育と発達保障の歴史)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 グループディスカッション (ICF具体例の検討) Google formによるリアクションペーパー	ICFについて具体的に理解できる。発達保障の理念について理解できる。	(予習) テキスト第一章を読む (復習) ICIDHとICFの違いについて説明できるようにする	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	発達障害について学ぶ (定義、診断基準、ASDの特性)	講義 ASD事例の映像 Google formによるリアクションペーパー	事例を通して発達障害の特性や生活上の困難さについて理解する	(予習) 発達障害の特性について調べる (復習) 発達障害による生活の困難さについてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	自閉症スペクトラムについて障害特性を学び、援助のポイントを理解する。 (発達段階に沿った特性の理解、集団における困難さ)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 グループディスカッション Google formによるリアクションペーパー	発達段階に沿った自閉症スペクトラムの特性について理解できる。また、集団における困難さについて理解できる。また、援助について考えることが出来る。	(予習) テキスト第三章Ⅲを読んでおく (復習) 乳幼児期における自閉症スペクトラムの特性と困難さについてまとめる	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	発達障害 (LD、ADHD) について、障害特性を学び、保育における援助のポイントを理解する。	リアクションペーパーのフィードバック 講義 Google formによるリアクションペーパー	LD、ADHDについて理解し、援助についてシミュレーションできる。	(予習) LD, ADHDについて、調べる (復習) LD、ADHDのある子どもの生活のしづらさや支援をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	発達障害への理解を深め、事例について検討する。(感覚の偏りについて感覚統合の視点から理解を深め、保育にける事例の検討を行う)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 グループワーク Google formによるリアクションペーパー	感覚の偏りについて理解し、発達障害の特性に配慮した保育について考えることができる	(予習) 「感覚統合」について調べておく (復習) 発達障がいのある子どもの生活のしづらさをまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	発達の遅れや知的障害について学び、援助のポイントを理解する。 (診断基準、発達検査結果について、スモールステップ、ダウン症)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 ペアワーク Google formによるリアクションペーパー	発達障がい児の援助についてシミュレーションできる。	(予習) コミュニケーションについて、調べる (復習) 発達障がいのある子どもの生活上の支援をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	運動障害について学び、援助のポイントを理解する。(肢体不自由児、脳性麻痺)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 ペアワーク Google formによるリアクションペーパー	主な運動障害について理解し、援助についてシミュレーションできる	(予習) テキスト第3章Ⅵを読んでおく (復習) テキスト p 120学習課題について自分の考えをまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	医療的ケア児について学び、援助のポイントを理解する。(医療的ケア、医療的ケア児の暮らし、保育現場における対応)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 医療的ケア児の映像 Google formによるリアクションペーパー	医療的ケア児の暮らしや保育現場における対応について理解する	(予習) テキスト 第3章Ⅶを読んでおく (復習) 医療的ケア児の暮らしや保育上の留意点についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	視覚障害について学び、援助のポイントを理解する。(見るための機能や様々な見えにくさの理解、視覚に障害のある子どもの保育)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 アイマスク体験 Google formによるリアクションペーパー	様々な見えにくさについて理解し、視覚障害のある子どもへのサポート方法について検討することができる	(予習) テキスト 第3章Ⅳを読んでおく (復習) p 9 6 学習課題について検討し自分の考えをまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	聴覚障害について学び、援助のポイントを理解する。(聞こえの仕組み、様々な聞こえにくさの理解、コミュニケーション方法)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 簡単な手話の映像 Google formによるリアクションペーパー	様々な聞こえにくさについて理解し、聴覚障害のある子どもへのサポート方法について検討することができる	(予習) 自己紹介の手話について調べておく (復習) 聴覚に障害のある子どもとのコミュニケーション方法についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	家族の思い(保護者、きょうだい児)を知り、家族支援について学ぶ。 (障害受容、きょうだい児への支援)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 Google formによるリアクションペーパー	障害児の家族の思いを知り、家族の思いに寄り添った支援について検討できる	(予習) テキスト 第5章を読んでおく (復習) p 187 学習課題について検討し自分の考えをまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	早期支援について学び、各機関の役割や専門職同士の連携について理解する。(乳幼児健診、親子教室)	リアクションペーパーのフィードバック 講義 Google formによるリアクションペーパー	乳幼児健診や親子教室の役割を把握し、支援をつなぐために必要な連携について理解する	(予習) テキスト 第4Ⅲを読んでおく (復習) p175 学習課題に取り組み、身近な地域の早期支援ネットワークについてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	障害児のための専門施設や福祉サービスについて理解する	オンデマンド Google formによるリアクションペーパー	障がい乳幼児のための保育・療育施設について把握し、障害児が利用できる福祉サービスについて理解する	(予習) 保育所以外の障がい児保育に関わる機関について、まとめる (復習) 自分の住んでいる地域における障害児のための社会資源・福祉サービスについて調べる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	全体の振り返りとまとめ	リアクションペーパーのフィードバック 講義 Google formによるリアクションペーパー	障がい児保育の基礎的な理解と支援方法について自らまとめ理解できる。	(予習) 14週分の学びをまとめる (復習) 定期試験に向けて、勉強する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力